

# 原発事故の避難者受け入れ

## 会津若松市・本光寺に一時30人生活

福島県会津若松市の市の小学校体育館などで寝泊まりした。

本光寺(沖井玲爾住職)は、東日本大震災による福島原発事故で避難

を余儀なくされた人たちに本堂などを宿泊場所として提供した。

原発事故で周囲30キ

以上の屋内退避指示が出た3月15日以降、同

が、22日朝まで本堂な

を

送

つ

た

同寺の沖井智子坊守

は「いつになったら家に

帰れるか予想もつか

ない人たちの苦しみを

思うと、これからもで

きるだけ支援していき

たい」と話している。

21日には彼岸会えんにあ

わせ、大震災追悼法要

を本堂で営み、門徒や

支援に協力したボーイ

スカウト、避難した人

たちが参拝し、復興に

向け共に歩んでいくこ

とを誓った。